

第43回

近畿地区知的障害関係施設長等会議

テーマ「今、改めて問う、
本人が望む暮らしの実現と
持続可能な障害サービス」



開催日 令和4年(2022年)12月20日 火

会場 ホテルグランヴィア京都

京都市下京区烏丸通塩小路下ル JR京都中央口 TEL.075-344-8888(大代表)
※集合形式にて開催しますが、後日のWEB視聴もお選び頂けます

講演・提言 テーマ

【講演】 『本人が望む暮らしを実現するために』
公益財団法人 日本知的障害者福祉協会 会長 井上 博氏

【児童】 児童期における家庭および学校での対応の留意点
～コミュニケーション支援のあり方～ 児童精神科医 門 眞一郎氏

【強度行動障害】 『著しい行動障害児者の全国実態調査から』
社会福祉法人 京都ライフサポート協会 理事長 樋口 幸雄氏
強度行動障害対応型グループホームの実践
北摂杉の子会(レジデンスなさはら) 地域生活支援部 総括部長 平野 貴久氏

【重度・高齢化】 高齢障害者特化型支援施設の挑戦
社会福祉法人 福知山学園 理事長 松本 修氏
『重度・高齢化に向けた居住環境整備』
東京大学大学院 工学系研究科・建築学専攻 准教授 松田 雄二氏



井上 博氏



門 眞一郎氏



樋口 幸雄氏



平野 貴久氏



松本 修氏



松田 雄二氏

主催 ● 近畿地区知的障害者福祉協会、京都知的障害者福祉施設協議会

後援 ● 京都府、京都市、公益財団法人日本知的障害者福祉協会、京都生活サポート協会
(予定) 京都手をつなぐ育成会、社会福祉法人京都府社会福祉協議会、社会福祉法人京都市社会福祉協議会

問い合わせ先 ● 京都知的障害者福祉施設協議会 事務局 TEL.075-366-6699

第43回 近畿地区知的障害関係施設長等会議

テーマ 『今、改めて問う、本人が望む暮らしの実現と持続可能な障害サービス』

主旨

令和4年6月、社会保障審議会障害者分科会では、障害者総合支援法施行後3年の見直しに関して報告書をまとめた。

報告書では、①障害者の地域生活を支える地域の支援体制強化、②社会の変化にともなう障害児・者のニーズ多様化への専門的かつ質の高い対応、③持続可能で質の高い障害者サービスの実現を三つの柱としている。

一方、重度・高齢化が加速化する障害者支援施設やグループホームなど居住支援のあり方、報告書で強調される「当事者中心の考え方」など、現状における多くの課題に向き合うと共に、「真に必要とされる」法人・事業所としていかに未来を見据えるかが問われている。

今回の施設長研修会では、「報告書」の中身と関連づけながら、ライフステージを見据え、「講演」および三領域（児童・強度行動障害・重度高齢化）からの提言などのプログラムを通じて研修参加者相互の課題認識を共有し合いたいと考える。

そして、「本人が望む暮らしの実現」と「持続可能な障害サービス」という二律背反的なテーマについても重ね合わす中で“未来”への方向性について共に考え合う機会ともしたい。

開催日時	令和4年(2022年)12月20日(火)
	研修会 10:15～16:45(受付9:45～)
	情報交換会 17:00～
会場	ホテルグランヴィア京都 ※WEB視聴選択可(後日配信)
参加対象	(1) 近畿地区知的障害者福祉協会会員施設の施設長・管理者 (2) (1)の参加者に代る関係職員 (3) 非会員
参加定員	150名(申込順)
研修参加費	会員：1人10,000円 非会員：1人12,000円
昼食代	1,500円(※希望者)
情報交換会参加費	8,000円(※希望者)

参加申込方法 専用 Google 申込みフォームまたは別紙ファックス申込用紙
<https://forms.gle/WLWWhoQY6bVAonRz48>



申込締切 11月20日(日)

研修プログラム(予定)	10:15	開会式	14:00	【強度行動障害】
	10:30	講演	15:10	【重度・高齢化】
	11:50	*昼食・休憩	16:30	閉会式
	12:50	【児童】	17:00	情報交換会(※希望者)

■ 新型コロナウイルス等感染症対策へのご協力をよろしくお願い致します
